



天平のひろば

2006年2月

第18号

特定非営利活動法人 平城宮跡サポートネットワーク / 会報
発行者 伊部和徳 奈良市二条町二丁目9番1号 奈良文化財研究所内
〒630 8577 電話 0742 - 34 - 7713
E mail : npoheijyo@yahoo.co.jp
http://www.HEIJYONET.com

古代瓦の拓本を楽しむ

歴史散歩教室の皆さん

NPO 平城宮跡サポートネットワークでは教育文化部会が中心になり、奈良時代の政治の中心地であった平城宮や京の歴史等を多くの人々と語り、また体験して頂く一助になればと平城宮跡出土の古代瓦の拓本づくりを研修課題の一つとしています。平城宮跡資料館講堂で拓本づくりを実施したり、小学校に出向して出前教室を授業の中に取り入れてもらっています。



2月26日には奈良市青少年児童会館の「歴史散歩教室」の皆さんが早朝から平城宮跡資料館の見学と、



拓本づくりに参加していただき、スタッフも大ハッスルで皆さんと共に楽しいひと

ときを過ごしました。

幼稚園、小学生、父兄もまじえ18名が参加され、2時間余りを真剣に取り組み、「瓦の文様がお花のように浮き出てくるのが面白くて楽しい」と、手や顔に墨のしみをつくりながらも大好評の内に終了しました。

拓本を取る用具の一つに綿を布で包み込み、テルテル坊主状に作った「タンポ」の作り方を熱心に質問されたお母様もあり、スタッフ冥利につきると嬉しくなりました。最後に児童会館の吉田館長、中沢教諭から「今日の歴史散歩教室は大変有意義で楽しく勉強になりました。皆さんにお礼をいって帰りましょう」とご挨拶をいただきました。

第4回平城宮跡 クリーンフェスティバル

= 参加者大募集 =

とき：平成18年4月16日 午後1時～3時30分/受付：午後1時～1時30分

ところ：集合と抽選会場 平城宮跡 朱雀門前ひろば

4年後に遷都1300年記念イベントが開催される平城宮跡を、歩きながらゴミ拾いをしていただける方、大人も子供も大歓迎。お楽しみ抽選会、参加賞を用意しています。

申し込み先：NPO平城宮跡サポートネットワーク

電話/ファックス：0742-34-7713 Eメール：npoheijyo@yahoo.co.jp

共催：NPO平城宮跡サポートネットワーク/奈良文化財研究所

後援：奈良県/奈良市/親切・美化奈良県民運動推進協議会 遷都1300年記念事業協会

特別出演：奈良市立都跡小学校マーチングバンドのみなさん



生涯学習フェスタ 2006 「学びの博覧会」に当NPOが出展

奈良市教委などが主催して市内全域の公民館活動を紹介する「生涯学習フェスタ2006」に今回はそれに関連するボランティア、NPO団体20数社が出展参加、「学びの博覧会」と称して1月29日、三条通り中部公民館に於いて開催されました。

出展者は環境、食、教育、人材育成、歴史、人権、国際などあり、当NPOも



これに参加して、設立の趣旨や三部門（環境保全事業、教育・文化事業、広報・企画事業）の活動を写真パネル等で紹介しました。

会場は同じフロアで終日さまざまなステージイベントが展開されたので毎回、新しい参加者が訪れ楽しく活発な会場となりました。

主に市内で活躍しているが、普段は余り知られていないグループや団体もあり出展者同志の交流もあちこちで見うけられました。

当日、奈良商工会議所より観光ガイドのための「奈良検定」の日程が発表され、それによるとテキストの発売、検定試験の方法等については8月頃発表、来年1月に検定試験が実施される予定です。

新春・平城京マラソン大会 復原中の大極殿前を力走！

恒例の平城京マラソン大会は、未だ正月気分の抜けきらない1月8日、穏やかな天候に恵まれ総勢850



名の参加を得て開催されました。

例年、当NPOはサッカー場北側の桜並木道をスタートし中央の朝堂院を巡って復原中の大極殿前を通り、資料館前で折り返す一周2.5kmコースの要所に「ゴミを捨てない / 捨てさせない」キャンペーンのぼり

を目印に立てて協力しています。

今年も東は北海道帯広市から、西は広島県呉市の遠方から参加されました。また昨年最高齢者で参加された85歳の久保進さん元気に5kmを完走され拍手の中でゴールインされました。遷都1300年記念の年まで頑張ってください！

平城宮跡解説ボランティア専門研修

平成18年1月17・18日の2日間に渡って平城宮跡解説ボランティアを対象とした専門研修が奈良文化財研究所主催で行われました。

講師は奈文研の各先生方で、第1日目は「奈良時代の建築彩色とその機能」を窪寺茂氏、「平



城宮・京の冶金工房」を小池伸彦氏、「古墳時代の日韓交流」を高橋克壽氏、「鏡からみた佐紀古墳群」を林正憲氏と、4題の講演があり、第2日目は「平城宮における史跡保存の歴史」を金井健氏、「木簡からみた奈良時代の食べ物事情」を渡辺晃宏氏、「新羅と平城京」を千田剛道氏、「平城京の動物」を松井章氏と、4題の講演がありました。参加者約150名の解説ボランティアの方々が熱心に講演を聞かれ、また活発な質疑応答が行われました。

今後、この研修を活かし、平城宮跡を訪れる方々に解説されることが期待されます。

宮跡のキジ



宮跡の葦原が芽吹いて青々と伸び出すと、精一杯きれいになったキジの雄たちがやってきて、幌うちをしながらケンケーンと鳴く声が

響き渡り、子育ての季節が始まります。

寄稿：宮跡の野鳥を愛するつどい

平城宮跡 春の虫たち

大阪産業大学人間環境学部講師 谷 幸三

春を呼ぶ虫で一番親しまれているのが、モンシロチョウです。平城宮跡に咲くタンポポ・セイヨウカラシナ等の野草の蜜を吸っている姿を見かけます。

今回はこのモンシロチョウを中心に生活史と行動について紹介をします。

交尾をした は、キヤベツ等のアブラナ科の植物の葉の裏に腹部をまげて、黄色の卵を産みます。4～5日でだいたい色になり、1週間ほどでふ化します。ふ化した幼虫は黄色で小さいが、キヤベツ等を食べている間にアオムシになります。幼虫は4回脱皮して5令の終齢幼虫になり、5回目の脱皮（蛹化脱皮）で蛹になります。この間は約10間です。

蛹は1週間後に羽化して、20～30分後に翅が伸び成虫になって飛び、吸蜜、交尾、産卵をして死にます。成虫は約10日間の寿命です。奈良県では年に7～8回発生します。

モンシロチョウが交尾をするまでの行動には、3パターンがあることが、知られています。

に が近づくと翅をこきざみにパタパタと開閉してはばたきをして、近づかないようにします。

未交尾の が葉の裏で、静止している所に が近づくと交尾行動をして接合します。交尾は約1時間行います。

一度交尾した は腹部を上にあげて逆立ちをするので、近づいた はほどなく立ち去ります。

モンシロチョウは人間の眼から見ても と を見分けにくいのにどのように認識しているかの研究の結果、視覚であることがわかっています。

人間や昆虫が見える光線を可視光線といいます。多くの昆虫は赤色が見えない代わりに人間には見えない紫外色（紫外線）を見ることができます。

人間の眼は波長の長い光の赤外線や短い光の紫外線を見ることができません。

そこで、モンシロチョウを紫外線フィルターにつ

けたカメラで、写すとフィルターは紫外線だけしか通さないで、写真の中で白く写っている部分があれば、それは紫外線で感光した部分、つまり、紫外線を反射している（紫外色を含んでいる）こととなります。 の翅は紫外線を含んでいないので黒色に写り、 の翅は紫外線を含んでいるので白色に写ります。 ・ とともに紫外線が見えることから、これで区別していたのです。人間が見える色の三原色は、赤・青・緑に対して、昆虫が見える色の三原色は紫外色・青・緑なのです。

交尾をした時に のペニスが の交尾口に入り、輸精管から精子が送り込まれると の交尾管を通して交尾嚢と言う袋に一端入ります。さらに、 の腹部には貯精嚢と言う袋があり、交尾嚢から貯精嚢に精子を送り貯めておき、卵を産む時にそこから小出しにして卵を受精させます。

春ののどかな平城宮跡を散歩しながらモンシロチョウの求愛行動の観察や吸蜜している植物を調べてみるのも楽しいものです。その他の昆虫も調べてみましょう。



カンサイタンポポにきているセイヨウミツバチ



モンシロチョウ

「平城宮跡みんなの課題」 - これってどうしたら良いの??

平城宮跡の真ん中を南北に走るみやと通り踏切周辺のゴミの投げ捨て、水路の雑草何とかなりませんか？ あの水路って河川だとか聞くけど、それなら誰が管理しているの？

部会便り

教育・文化部会

1. 12月16日 出前拓本教室実施 大安寺小学校5年生70名。
2. 12月19日 9月末で締め切った「平城京かるた」の取り札50句を選定し、読み札募集について検討開始し、18年2月より募集開始。ただいま募集中です。皆様奮ってご応募よろしくをお願いします。
3. 12月21日「春の拓本づくり」(3月21日開催)の募集を開始。ふるって参加をお願いします。
4. 1月26日 平城宮跡解説ボランティア対象拓本教室を資料館講堂にて実施。16名の方々が参加され楽しくなごやかに2時間ばかりを過ごした。
5. 2月26日 奈良市青少年児童会館より依頼の拓本教室開催 20名参加。

18年度の企画として、拓本、平城京かるた製作の他に、木簡づくりや歴史講演会等、盛り沢山の楽しい事業を計画しております。その都度お知らせ致しますので御気軽にご参加ください。

山崎多慶子

広報・企画部会

事務所のパソコンが新しくなりました。Word, Excel はもちろん住所録管理、写真の編集、ホームページの作成など、事務処理に必要なソフトを完備しました。また、DVD/CD、MO, フロッピーディスク、メモリースティックといった皆さんお使いのデータ保存メディアに対応しています。書類の作成、イベント写真の整理、宛名ラベルの印刷等々、事務処理の有効活用をお願いします。

もちろんメールも出来るようになりました。Eメールアドレスのお持ちの会員の方は下記アドレスに登録をお願いします。会議の案内、議事録の配布、イベントの案内等々会員への連絡に活用して郵送費の節約にご協力をお願いします。また、会員外の方でも登録をしていただければ、イベントの案内等をお知らせすることが出来ます。

Eメールアドレス npoheijyo@yahoo.co.jp

中井啓二

環境保全部会

18年度の平城宮跡クリーン活動を下記のように行いますので皆様のご参加をお願いします。いずれも、会員はもちろん会員外の方も大歓迎です。

*クリーンフェスティバル

4月16日(日) 13時~ 朱雀門前集合

*一般市民参加型クリーン活動

5月28日(日) 13時30分~ 資料館前集合

*奈良県ふるさと美化運動2006

9月3日(日) 9時から 遺構展示館前集合

*奈文研・解説ボランティア合同クリーン活動

5月9日(火)、6月6日(火)、7月6日(木)

8月3日(木)、10月12日(木)

07年3月8日(木) 15時~ 資料館前集合

11月7日(火)、12月5日(火)

07年1月11日(木)、2月8日(木)

13時30分~ 資料館前集合

宮 繁 寿 夫

特定非営利活動法人

平城宮跡跡^o-ネットワーク入会のご案内

皆様の知識や経験と思いを結集して平城宮跡の整備・保存・公開活動を支援するNPOに参加しませんか。

会員の種類と年会費

(1) 正会員 個人3,000円 法人10,000円

(2) 賛助会員個人3,000円 法人10,000円

ご入会のお問い合わせは下記まで

〒630-8577 奈良市二条町2-9-1

奈良文化財研究所内

平城宮跡跡^o-ネットワーク事務局

TEL/FAX: 0742-34-7713

E-mail: npoheijyo@yahoo.co.jp

天平の窓

平城宮跡資料館前の梅の蕾も一日一日と膨らみ、朝堂院の原っぱの空には雲雀が鳴き始め、段々と春に近づいて行くのが感じられる今日この頃です。今年もまた梅を楽しみに平城宮跡におでかけください。

本井建治